

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度 of 取組みに対する市町村の自己評価)

市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）			R7市評価結果
			R6市評価結果
1 地域包括ケアシステムの構築・推進			
1	Q14	市町村および日常生活圏域の高齢者等に関する分析結果や地域課題等をもとに、センター数や設置形態等を協議し見直していますか。（今年4月末時点）	○
	新		
2	Q15	市町村における介護保険事業全体の取組状況を踏まえ、センターが担う業務を協議していますか。	○
	新		
3	Q16	市町村の総合評価結果や評価分野別評価結果をもとに、センター機能を強化するための取組の見直しを行っていますか。（今年4月末時点）	○
	新		
1 地域包括ケアシステムの構築・推進 計 点数：個数			令和7年度 3項目 3.0
			令和6年度 0項目 0.0
1 地域包括ケアシステムの構築・推進 計 点数：%			100.0%
			#DIV/0!
2 組織・運営体制等			
(1) 組織運営体制			
4	Q18	(各) センターの総合評価結果や評価分野別評価結果をもとに、センター機能を強化するため、センターごとの運営方針や支援・指導方針を協議しているか	○
	Q19	運営協議会での議論を経て、センターの運営方針を策定し、センターへ伝達しているか。	○
5	Q19	前年度の評価結果に関する運営協議会での検討を踏まえて、センターの事業の実施方針や支援・指導方針を策定しているか	○
	Q20	前年度における運営協議会での議論を踏まえ、センターの運営方針、センターへの支援・指導の内容を改善したか。	○
6	Q20	センターが実施方針に則った事業運営ができるように、運営予算を毎年見直し、確保しているか	○
	新		
7	Q21	年度ごとのセンターの事業計画の策定に当たり、センターと協議を行っているか。	○
	Q21	年度ごとのセンターの事業計画の策定に当たり、センターと協議を行っているか。	○
8	Q22	センターの人材確保や定着を進めるための取組を行っているか	○
	新		
9	Q23	評価結果やヒアリングなどからセンターのニーズを把握し、それをもとにセンター職員の資質向上のためのための研修を計画しているか	○
	Q22	センター職員の資質向上の観点から、センター職員を対象とした研修計画を策定し、年度当初までにセンターに示しているか。	×
10	Q46	センターの人材確保の現状を踏まえ、複数圏域で合算した3職種の配置とするなど柔軟な職員配置に取り組んでいるか	○
11	Q25	センターの業務効率化を目的に、センター業務にICTを導入しているか	×
	新		
12	Q26	対象に応じた様々な方法でセンターを周知しているか	○
	Q23	市町村の広報紙やホームページなどでセンターの周知を行っているか。	○
	Q46	介護サービス情報公表システム等において、センターの事業内容・運営状況に関する情報を公表しているか。	○

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）			R7市評価結果
			R6市評価結果
13	Q27	センターの認知度を踏まえて効果的な周知を計画しているか	×
	新		—
14	削除		—
	Q25	市町村とセンターの間の連絡会合を、定期的に開催しているか。	○
15	削除		—
	Q26	センターに対して、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報を提供しているか。	○
16	削除		—
	Q27	センターに対して、介護保険法施行規則に定める原則基準に基づく3職種の配置を義務付けているか。	○
17	削除		—
	Q28	センターにおいて、3職種（それぞれの職種の準ずる者は含まない）が配置されているか。	○
18	削除		—
	Q29	センターの3職種（準ずる者含む）一人当たり高齢者数（圏域内の高齢者数／センター人員）の状況が1,500人以下であるか。	×
19	削除	※令和7年度は「2 総合相談支援事業」の項目（Q35）で評価	—
	Q30	センターに対して、夜間・早朝の窓口（連絡先）の設置を義務付けているか。	○
20	削除	※令和7年度は「2 総合相談支援事業」の項目（Q35）で評価	—
	Q31	センターに対して、平日以外の窓口（連絡先）の設置を義務付けているか。	○
平均点数・個数			令和7年度 10項目 8.0
			令和6年度 13項目 11.0
平均点数・%			80.0%
			84.6%
(2) 個人情報の保護			
21	Q29	個人情報保護に関する市町村の取扱方針をセンターと共有しているか	○
	Q32	個人情報保護に関する市町村の取扱方針をセンターに示しているか。	○
22	Q30	個人情報漏えいが起こった際の対応策をセンターと共有しているか	○
	Q33	個人情報漏えいした場合の対応など、センターが行うべき個人情報保護の対応について、センターへ指示しているか。	○
	Q34	センターからの個人情報漏えい等の報告事案に対し、対応策を指示・助言しているか。	○
平均点数・個数			令和7年度 2項目 2.0
			令和6年度 3項目 3.0
平均点数・%			100.0%
			100.0%
(3) 利用者満足度の向上			
23	Q31	苦情内容の記録等、苦情対応に関する市町村の方針をセンターと共有しているか	○
	Q35	苦情内容の記録等、苦情対応に関する市町村の方針をセンターに示しているか。	○
24	Q32	利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントにセンターが対応できるよう支援しているか	○
	新		

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）			R7市評価結果
			R6市評価結果
25	削除		—
	Q36	センターが受けた介護サービスに関する相談について、センターから市町村に対して報告や協議を受ける仕組みを設けているか。	○
26	削除		—
	Q37	相談者のプライバシーが確保される環境整備に関する市町村の方針をセンターに示しているか。	○
平均点数・個数		令和7年度 2項目	2.0
		令和6年度 3項目	3.0
平均点数・%			100.0%
			100.0%
2 組織運営体制等 計 点数：個数		令和7年度 14項目	12.0
		令和6年度 19項目	17.0
2 組織運営体制等 計 点数：%			85.7%
			89.5%
3 個別業務			
(1) 総合相談支援業務			
27	Q34	総合相談支援事業に関するセンターの後方支援体制を構築しているか	○
	新		
28	Q35	センターに対して、夜間・早朝または平日以外の窓口（連絡先）の設置を義務づけ、市町村やセンターのホームページ等で周知しているか	○
		※令和6年度は「1 組織・運営体制等」の項目（Q30、Q31）で評価	
29	Q36	センターからの相談事例に関する支援要請に対応したか。	○
	Q38	センターからの相談事例に関する支援要請に対応したか。	○
30	Q37	市町村レベルの関係団体（民生委員等）の会議に、定期的に参加しているか。	○
	Q39	市町村レベルの関係団体（民生委員等）の会議に、定期的に参加しているか。	○
31	Q38	日常生活圏ごとの相談支援ニーズ等をセンターが効果的に受け止められるようランチ等を戦略的に活用しているか	○
	新		
32	Q39	センターにおける相談事例の分類方法を定め、相談件数や相談内容の特徴を把握しているか	○
	Q40	センターにおける相談事例の分類方法を定めているか。	○
	Q41	1年間におけるセンターの相談件数を把握しているか。	○
33	Q40	センターが対応した家族介護者からの相談について、相談件数・相談内容を把握しているか。	○
	Q42	センターが対応した家族介護者からの相談について、相談件数・相談内容を把握しているか。	○
34	Q41	センターと協議しつつ、センターにおいて受けた相談事例の終結条件を定めているか。	×
	Q43	センターと協議しつつ、センターにおいて受けた相談事例の終結条件を定めているか。	○
平均点数・個数		令和7年度 8項目	7.0
		令和6年度 6項目	6.0
平均点数・%			87.5%
			100.0%

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）			R 7 市評価結果	
			R 6 市評価結果	
(2) 権利擁護業務				
35	Q45	成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準をセンターと共有しているか。	○	
	Q45	成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準をセンターと共有しているか。	○	
36	Q46	高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか。	○	
	Q46	高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか。	○	
37	Q46	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。	○	
	Q46	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。	○	
38	Q48	消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか。	○	
	Q48	消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか。	○	
平均点数・個数			令和7年度 4項目	4.0
			令和6年度 4項目	4.0
平均点数・%				100.0%
				100.0%
(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務				
39	Q50	日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータを把握し、センターに情報提供しているか。	○	
	Q49	日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータを把握し、センターに情報提供しているか。	○	
40	Q51	介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集等を行い、センターに情報提供を行っているか。	×	
	Q50	介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集等を行い、センターに情報提供を行っているか。	○	
41	Q52	地域の介護支援専門員の実践力向上を図ることなどを目的とした、地域ケア会議や事例検討等を行うことができるように、センター職員を対象とした研修会を開催しているか。		
	Q51	地域の介護支援専門員の実践力向上を図ることなどを目的とした、地域ケア会議や事例検討等を行うことができるように、センター職員を対象とした研修会を開催しているか。	○	
42	Q53	センターが介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握するとともに、そのニーズに応じた介護支援専門員を対象とした研修会等を計画しているか	○	
	Q52	センターが介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。	○	
43	Q54	介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を市町村が設けているか。	○	
	Q53	介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。	○	
44	削除		—	
	Q54	センターと協議の上、センターが開催する介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を作成しているか。	○	
平均点数・個数			令和7年度 4項目	3.0
			令和6年度 6項目	6.0
平均点数・%				75.0%
				100.0%

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

		市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）	R7市評価結果
			R6市評価結果
(4) 地域ケア会議			
45	Q56	各レベルに地域ケア会議を設置し、それぞれが連動する体系をつくっているか	○
	新		—
46	Q57	地域課題や自立促進要因を把握・整理・仕分けする場を設けているか	○
	新		—
47	Q58	地域ケア会議と他の会議や事業が連動する体系をつくっているか	○
	新		—
48	Q59	地域ケア会議の5つの機能すべてが果たされているか	○
	新		—
49	Q60	地域ケア会議の運営を評価して体系を見直しているか	○
	新		—
50	Q61	地域ケア会議の体形や目的、機能、構成員、スケジュール等の開催計画をセンターや関係機関に示しているか。	○
	Q55	地域ケア会議が発揮すべき機能、構成員、スケジュールを盛り込んだ開催計画を策定し、センターに示しているか。	○
51	Q62	地域ケア会議の運営に関してセンターとの役割分担と連携方法を関係者と共有しているか	○
	新		—
52	Q63	センターと協力し、地域ケア会議における個人情報の取扱方針を定め、センターと共有するとともに、市町村が主催する地域ケア会議で対応しているか。	○
	Q55-1	センターと協力し、地域ケア会議における個人情報の取扱方針を定め、センターに示すとともに、市町村が主催する地域ケア会議で対応しているか。	○
53	Q64	地域ケア会議の議事録や検討事項を構成員全員が共有するための仕組みを構築しているか。	○
	Q56	地域ケア会議の議事録や検討事項を構成員全員が共有するための仕組みを講じているか。	○
54	Q65	地域ケア会議において多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。	○
	Q59	地域ケア会議において多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。	○
55	Q66	生活援助の訪問回数の多いケアプラン（生活援助中心のケアプラン）の検証を行い、対応策を講じているか	×
	Q61	生活援助の訪問回数の多いケアプラン（生活援助中心のケアプラン）の地域ケア会議等での検証について実施体制を確保しているか。	○
56	Q67	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築し、かつ実行しているか。	×
	Q62	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築し、かつ実行しているか。	○
57	Q68	高齢者の自立を促進する要因や阻害要因を把握して、それをもとに、高齢者の自立に資する事業の見直しを行っているか	○
	新		—
58	Q69	複数の個別事例から地域課題を明らかにし、市町村主催の地域ケア推進会議で検討することで、政策形成につなげているか	○
	Q63	複数の個別事例から地域課題を明らかにし、これを解決するための政策を市町村に提言しているか。	×
59	Q70	センター主催の個別事例について検討する地域ケア会議に参加しているか。	○
	Q64	センター主催の個別事例について検討する地域ケア会議に参加しているか。	○
60	Q71	センター主催の地域課題に関して検討する地域ケア会議に参加しているか。	○
	Q65	センター主催の地域課題に関して検討する地域ケア会議に参加しているか。	○

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）			R7市評価結果
			R6市評価結果
61	Q72	センター主催の地域ケア会議で検討された内容を把握しているか。	○
	Q67	センター主催の地域ケア会議で検討された内容を把握しているか。	○
62	Q73	センター主催及び市町村主催も含めた、地域ケア会議の検討内容を取りまとめて、住民向けに公表しているか。	×
	Q68	センター主催及び市町村主催も含めた、地域ケア会議の検討内容を取りまとめて、住民向けに公表しているか。	×
63	削除		—
	Q69	地域の医療・介護・福祉等の関係者に、策定した地域ケア会議の開催計画を周知しているか。 (Q55で「1」(○)の場合のみ回答する欄です。Q55で「×」の場合は、「×」を選択してください。)	○
64	削除		—
	Q70	センター主催の地域ケア会議の運営方法や、市町村主催の地域ケア会議との連携に関する方針を策定し、センターに対して周知しているか。	○
平均点数・個数			令和7年度 18項目
			15.0
平均点数・%			令和6年度 13項目
			11.0
			83.3%
			84.6%
(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援			
65	Q79	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援に関する実態を踏まえ、自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関する市町村の基本方針を定め、センターと共有しているか。	○
	Q71	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関する市町村の基本方針を定め、センターに周知しているか。	○
66	Q80	センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、協議体に対して、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源に関する情報を提供しているか。	○
	Q72	センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、協議体に対して、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源に関する情報を提供しているか。	○
67	Q81	利用者のセルフマネジメントを推進するため、介護予防手帳などの支援の手法を定め、センターと共有しているか。	○
	Q69	利用者のセルフマネジメントを推進するため、介護予防手帳などの支援の手法を定め、センターに示しているか。	○
68	Q82	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援におけるセンターの人員体制と実施件数を把握し、人員配置を見直しているか	○
	Q74	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援におけるセンターの人員体制と実施件数を把握しているか。	○
69	Q83	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定について、公平性・中立性確保のための指針を作成し、センターと共有しているか。	○
	Q75	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定について、公平性・中立性確保のための指針を作成し、センターに明示しているか。	○
70	Q84	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際のセンターの関与について、市町村の指針をセンターと共有しているか。	○
	Q76	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際のセンターの関与について、市町村の方針をセンターに対して明示しているか。	○
71	Q85	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援について、リハビリ専門職等、多職種からの専門的な助言を得られる体制を整備しているか	×
	新		—
72	Q86	介護予防支援を担う居宅介護支援事業所から介護予防サービス計画に係る相談を随時受け付ける体制を整備しているか	×
	新		—

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

			市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）		R7市評価結果	
					R6市評価結果	
	73	Q87	介護予防支援の実態を踏まえ、介護予防サービス計画の検証方法について、センターと協議して方針を打ち出しているか		×	
		新			—	
	74	Q88	居宅介護支援事業所に対して、介護予防サービス計画の検証方法に関する方針を示しているか		×	
		新			—	
	75	Q89	介護予防サービス計画の検証を実施した結果について、センターや居宅介護支援事業所等と共有しているか		×	
		新			—	
	76	Q90	介護予防サービス計画の検証を通じて、介護予防支援や介護予防サービス計画の作成に課題がないかを整理し、課題があった場合には、課題解消のための取組を行っているか		×	
		新			—	
	77	Q91	利用者の状態の維持・改善に向けた介護予防サービス計画でない場合、その適正化のために、地域ケア会議を活用しているか		×	
		新			—	
	78	Q92	居宅介護支援事業所に対して、介護予防支援の指定を行っているか		×	
		新			—	
	平均点数・個数				令和7年度 14項目	6.0
					令和6年度 6項目	6.0
	平均点数・%					42.9%
						100.0%
3 個別業務 計 点数：個数				令和7年度 48項目	35.0	
				令和6年度 35項目	33.0	
3 個別業務 計 点数：%					72.9%	
					94.3%	

令和7年度あんしんケアセンター事業評価 国指標に基づく評価結果 (令和6年度の取組みに対する市町村の自己評価)

		市町村指標（上段：令和7年度 下段：令和6年度）		R7市評価結果
				R6市評価結果
4 事業間連携（社会保障充実分事業）				
79	Q94	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		○
	Q77	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		○
80	Q95	生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携のための会議等の開催といった情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		○
	Q78	生活支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		○
81	Q96	認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員またはチームオレンジコーディネーターとセンターの連携・調整が図られるよう、連携のための会議等の開催といった情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		○
	Q79	認知症初期集中支援チームとセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。		○
82	Q97	センターが行う包括的支援事業の充実のために、医療関係者とセンターの合同の事例検討会や講演会等の開催または開催支援を行っているか。		○
	Q80	医療関係者とセンターの合同の事例検討会の開催または開催支援を行っているか。		○
	Q81	医療関係者とセンターの合同の講演会・勉強会等の開催または開催支援を行っているか。		○
4 事業間連携 計 点数：個数			令和7年度 4項目	4.0
			令和6年度 5項目	5.0
4 事業間連携 計 点数：%				100.0%
				100.0%